平成22年度一般会計当初予算説明資料

3款 民生費

2 項 児童福祉費 子育て支援総室(内線:7148)→事業実施:子育て支援総室[子育て応援室]

1目 児童福祉総務費

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財	源	内	訳	備考
ず 未 石	平平及	刑干及	レレギズ	国庫支出金	起債	その他	一般財源	加州与
(新)						(基金繰入金)		
とっとり縁結び応援事								
業	(3,056)	(0)	(3,056)			(3, 056)		
トータルコスト	4,670千円(前年度0円) [正職員:0.2人 非常勤職員:0人]							
主な業務内容	結婚を希望する独身者及び結婚支援活動団体に対する研修会・交流会の実施							
工程表の政策目標(指標)	地域で子育てを応援する機運の醸成を図るとともに、子育て家庭への総合的 な支援施策を展開する。							

【「鳥取県安心こども基金」充当事業】

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

「みんなで結婚応援」の機運を醸成するとともに、出会いの場から交際への発展、成婚を促進し、少子 化対策の一助とするため、結婚を希望する独身者と結婚支援活動団体を対象とした研修会及び交流会を開 催する。

2 主な事業内容

(1) 縁結びサクセスプログラム [2,386千円]

結婚を考えている独身者を対象に、民間団体などと協力してコミュニケーションアップセミナー、 交流会などを開催する。

[例]○第一部 コミュニケーションカアップセミナー

- ・男女別クラスで異性と接する際のコミュニケーションの方法を習得
- ○第二部 交流会
 - ・軽食をとりながら男女ペアとなりセミナーで学んだ会話スキルを実践
- ○実施回数 3回(東・中・西部 各1回)
- (2) 縁結びサポーター活動支援研修 [670千円]

独身者が参加しやすく、また多くのカップルが誕生するイベント開催を目指すため、独身者に「出会いの場」を提供している企業・団体等(鳥取めぐりあいサポーター等)を対象に、効果的なイベント開催の方法を学ぶ研修及び情報交換を実施する。

[例]○内 容 ・縁結びサポーター結団式

- ・出会いの場(イベント)企画、進行、雰囲気づくり
- ・結婚支援団体同士の意見交換会、事例発表、等
- ○実施回数 2回(東・西部 各1回)

3 これまでの取組状況、改善点

平成20年度から、民間団体と協働で結婚を希望する独身男女への「出会いの場」を創出する「ときめき☆巡り逢いコーディネート事業」を実施してきたが、少子化に歯止めをかけるまでには至っておらず、新たな施策展開が必要。

県が、少子化の大きな要因である未婚・晩婚化対策に主体的に取り組み、また事業をPRすることで、「みんなで結婚応援」のきっかけづくりとする。

(参考) ときめき☆巡り逢いコーディネート事業

結婚をしたいという意思はあるが、なかなか理想の相手と巡り会えない、または巡り会う機会がないという独身男女に、鳥取めぐりあいサポーター(応援企業・団体等)が企画実施する「出会いの場」のイベント情報を県からメール配信し、男女の出会いのきっかけづくりを行う。(H20.10開始)

実施状況 (H21.12.21現在)

- ・鳥取めぐりあいサポーター数 16団体 ・イベント開催回数 44回
- ・イベント参加者数 1,384名 ・カップル成立数 79組